甲府市立玉諸小学校　学校だより　Garden of learning　第１０号

# 学びの庭

学校教育目標
知・徳・体の調和のとれた児童の育成を図り，
児童一人一人のよさや可能性を伸ばす。

〒400-0814　山梨県甲府市上阿原町491番地　電話 055-233-2447 FAX 055-233-2451　E-mail:tamamoro-e@kofu-ymn.ed.jp

創立 明治５年 １８７２年　令和４年（2022年）１２月１日　発行責任者　校長　山本英寿

## 一人一人の輝きを次につなげて

１１月８日、１８日と今年度の運動会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、分散開催となりました。平日にもかかわらず、多数の保護者の皆様に御来校いただき、子供たちは、これまでの学習の成果を存分に披露することができました。ご理解とご協力をいただきありがとうございました。

さて、今年度の児童会の運動会テーマは**「一人一人の音色を一つに　さいごはえがおでピースサイン」**です。このテーマには、一人一人が自分の力を力一杯発揮し、仲間と力を合わせて頑張ることで、大きな喜びと自信をつかみ取り、学校中を笑顔のピースサインで一杯にしたいという願いが込められています。今回の分散開催という状況の中でも、子供たちは、心を一つに、最後まであきらめることなくやり遂げました。玉諸小学校の子供たちのすばらしさを改めて感じました。そして、子供たちの精一杯の演技や競技と保護者皆様の温かい応援があふれ、心に残る運動会になりました。この日を迎えるまで、子供たちは一生懸命に運動会の学習に取り組みました。中でも、表現運動は、どの学年も息の合った、見応えのあるすばらしいものになりました。運動会の取組を通して、みんなで協力すること、苦しい練習に耐えること、達成感を実感すること、喜びを分かち合うことなどを経験し、子供たちは、また一回り成長することができました。きっと今回の運動会で学んだことを、今後の学校生活に生かしてくれることと思います。私たち教職員も、子供たちが自分の目標に向かって思う存分、力を発揮できるよう一丸となって取り組んでいきたいと考えています。

保護者の皆様には、取り組みの時から子供たちを励まし、当日は心温まる応援をいただき本当にありがとうございました。また、ＰＴＡ教育振興部や本会役員の皆さんを中心に、受付や誘導などの当日の運営に多くのご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。今後も変わらぬご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

1年生〈小さなツバメのジャンボなゆめ〉

2年生〈むげんだいの地図を広げて「私は最強」〉

3年生〈風を切れ！ブルーフラッグ〉

4年生〈 4TH×GRADE 〉

5年生〈 ダイナミック玉諸 〉

6年生〈「本気！全力！」～on your marks～〉

# 研究授業～授業改善の取組～

玉諸小では、「論理的思考力」を育てる授業に取り組んでいます。２学期は、低学年ブロック・中学年ブロック・高学年ブロックの３つの学年で研究授業を行いました。授業の中で、子供たちが理由や根拠をもとに自分の考えをもち、自分の言葉でのびのびと発言する姿が多く見られました。また、友達の意見や考えのよさに気付いたり、考え方を比較しながら自分の考えをさらに広げ、深めています。放課後は、外部講師の先生から指導・助言を頂きながら、反省点や改善点なども話し合います。児童にとって良かったところや有効な手立てについては職員みんなで共有し、次の授業に生かしていくようにしています。

**■６年３組 算数「円の面積の求め方を考えよう」牛奥達也教諭**

今回の授業では、複合図形（ラグビーボール型図形）を既習の図形の組み合わせとして捉え、面積の求め方を考えました。Chrome book の Jamboard を活用し、自分の考えを表現しました。Jamboard の共有機能を使うことで、友達の考えをお互いに知ることもできます。正方形、三角形、おうぎ形（４分の１の円）を組み合わせ、意欲的に発表・意見交流していました。

**■４年３組 算数「垂直、平行と四角形」内藤千草教諭**

山梨大学の角田大輔先生をお招きし、授業研究を行いました。今回の授業では、児童にとって身近な地図を使って、平行になっている道路の並び方を見付ける学習でした。「ビッグの縦の通りを基準にして、デニーズの横の通りとファミマの横の通りが、直角に交わっているので平行です。」など、２本の道路が別の道路と垂直になっていることに着目し、説明することができました。

**■１年１組 国語「じどう車くらべ」三枝　陽教諭**

甲府市教育委員会の加賀美猛先生をお招きし、授業研究を行いました。今回の授業では、説明文を基に、はしご車の「しごと」と「つくり」について考えました。子供たちは、高いところの火を消したり、逃げ遅れた人を助けたりするはしご車の仕事とはしごやホース、バスケット等、はしご車の「しごと」と「つくり」を関係付けて、自分なりの考えをたくさん発表しました。

# 玉諸小読書まつり（読書週間）

〈おすすめの本の紹介〉

いよいよ秋本番。本校では、１１月２１日から１２月２日の期間、玉諸小読書祭りを開催しています。そこで、秋の夜長に各家庭での読み聞かせをおすすめします。本の読み聞かせは、子供の通常の読書と同様、語彙力が増えるなど有意義であるといわれています。子供が成長するにつれ、子供の繊細な気持ちに触れることのできる読み聞かせは、親にとっては大切な時間になるそうです。それは、高学年にもあてはまります。勉強や友人関係が難しくなったり、習い事で忙しくなったりしたとき、読み聞かせは、ちょっとホッとした時間になるのだそうです。では、どんな本を読んだら良いのでしょうか。それは、「知的好奇心に応える本」「心情に訴える本」に分けて考えると探したり、選んだりしやすいといいます。日頃から子供がどんなことに興味や関心を抱いているのか意識すると、子供に合った本を選びやすいです。ご家庭での読み聞かせは、感情や知識を親子で共有する貴重な時間です。さらに、子供の想像力を育み、親子のコミュニケーション作りの機会にしていただければと思います。本校でも、学校図書館には、「おすすめの本のポップ」コーナーなどが設けられ、おすすめの本を紹介しています。また、今年度も新型コロナ感染対策を考慮しながら、多くの読み聞かせボランティアの皆さんにご協力をいただき、読み聞かせの様子をビデオ撮影させていただきました。今後は各クラスで視聴する予定です。こうした活動を通して、全校に楽しい読書の輪を広げていきたいと思います。

学校だよりのＨＰ版をご覧いただけます。